

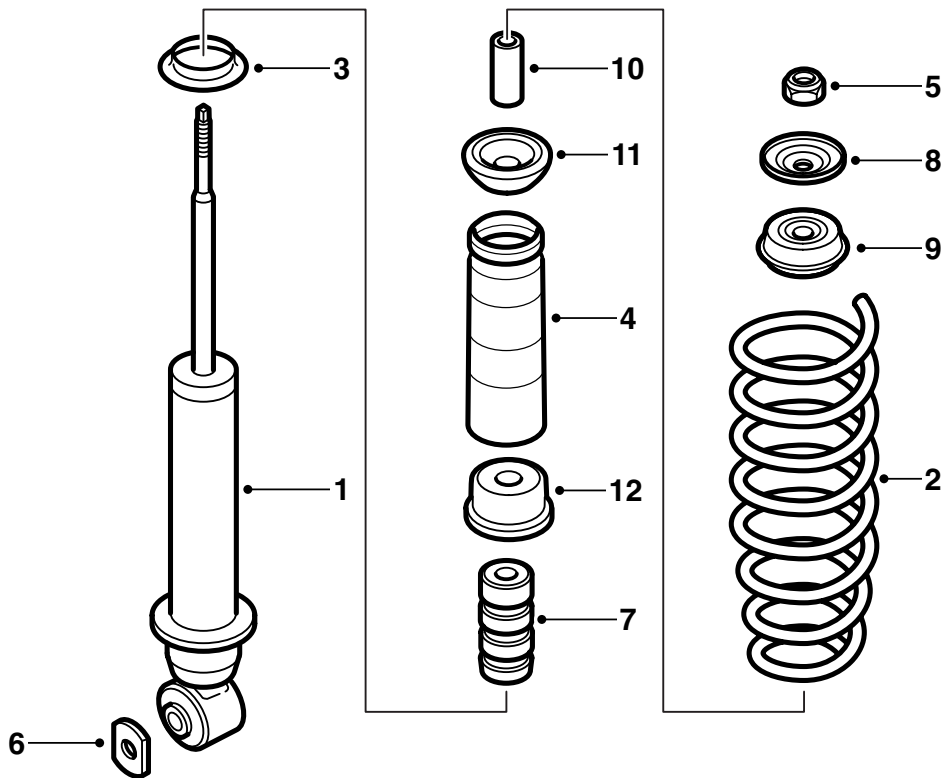


MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE

Saab 9-5 M02-

レベルコントロール

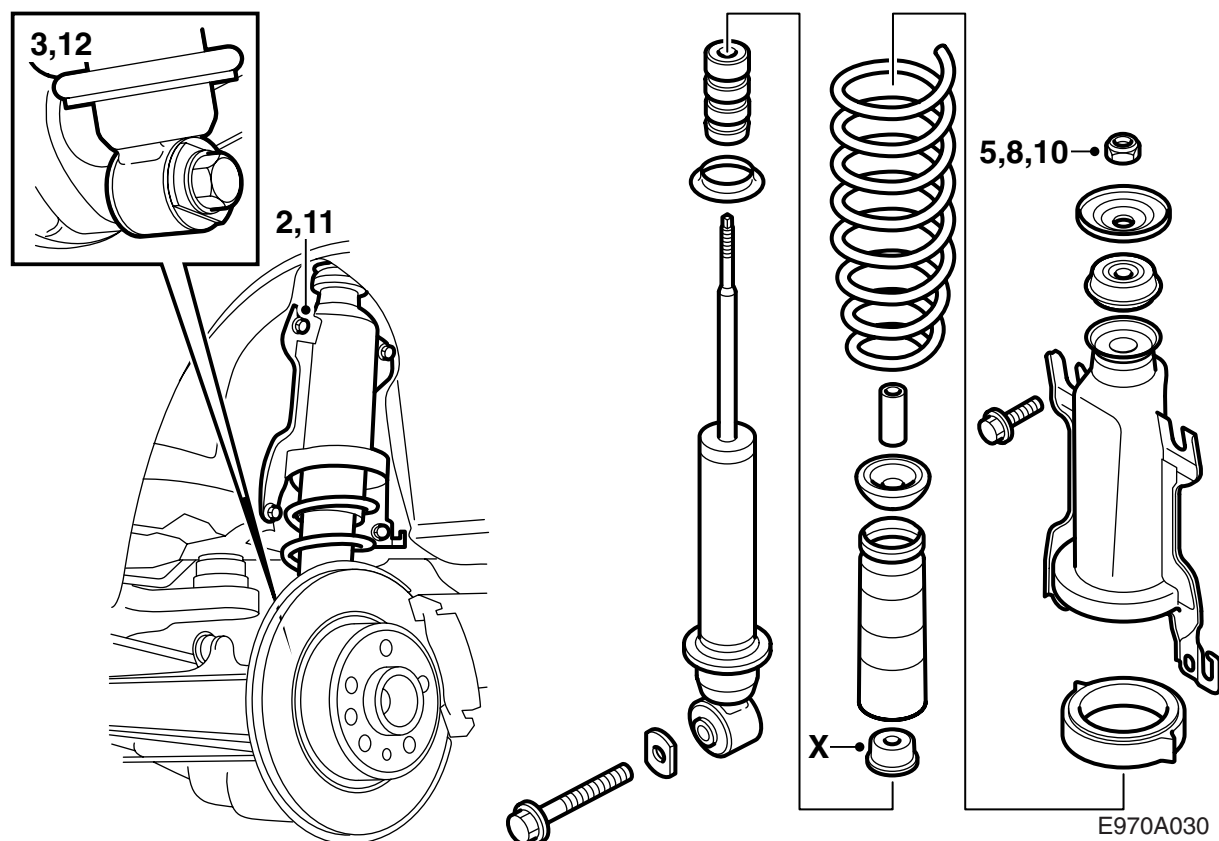
Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
32 025 653 32 025 654 32 025 655 32 025 656 400 131 223 400 131 231 400 131 249 400 131 256	7:61-08	Jun 05	52 38 811	52 38 811 Sep 04



E970A029

- 1 ショックアブソーバー (x2)
- 2 スプリング (x2)
- 3 スペーサーリング (x2)
- 4 ダストカバー (x2)
- 5 ロックナット (x2)
- 6 ワッシャ (x2)
- 7 バンプストップ (x2)
- 8 ワッシャ (x2)

- 9 ラバークッション (x2)
- 10 スリーブ (x2)
- 11 ラバークッション (x2)
- 12 ワッシャ (x2)



- 1 車両を上げ、リアホイールを外す。
- 2 スプリングブラケットの下の保持ボルトを取り外し、上のボルトを少々緩める。
- 3 ショックアブソーバーの下部取り付けボルトを取り外す。
- 4 ショックアブソーバーと共にスプリングアセンブリを取り出す。
- 5 ショックアブソーバーのロックナットを緩める（ピストンロッドを保持しておく）。
- 6 ショックアブソーバーの負荷を支えるためスプリングブラケットを押し下げ、センターナット、ワッシャー、ラバーブッシュを取り除く。スプリングコンプレッサー 88 18 791 を使用しなければならない場合もある。
- 7 キットのダストカバーをワッシャー (X) と共に取り付ける。
- 8 キットのスペーサー、ダンプストップ、新しいスプリング、ダストカバー、ラバーブッシュ、スプリングの上部スペーサー、スリーブ、およびスプリングブラケットを新しいショックアブソーバーに配置する。

重要事項

スプリングがスペーサーにある専用の切り込みにはまっていることを確認する。

- 9 スプリングブラケットを下において、ショックアブソーバーの負荷を軽減する。ラバーブッシュとワッシャーを取り付ける。新しいロックナットを数回まわす（必要であれば、スプリングコンプレッサーを使用する）。

- 10 ショックアブソーバーのロックナットを締め付ける（ピストンロッドを保持しておく）。

締め付けトルク： 20 Nm (15 lbf ft)

- 11 所定位置にスプリングアセンブリをはめ込む。スプリングブラケットは上方へスライドさせる必要がある。各ボルトをしっかり締め付ける。

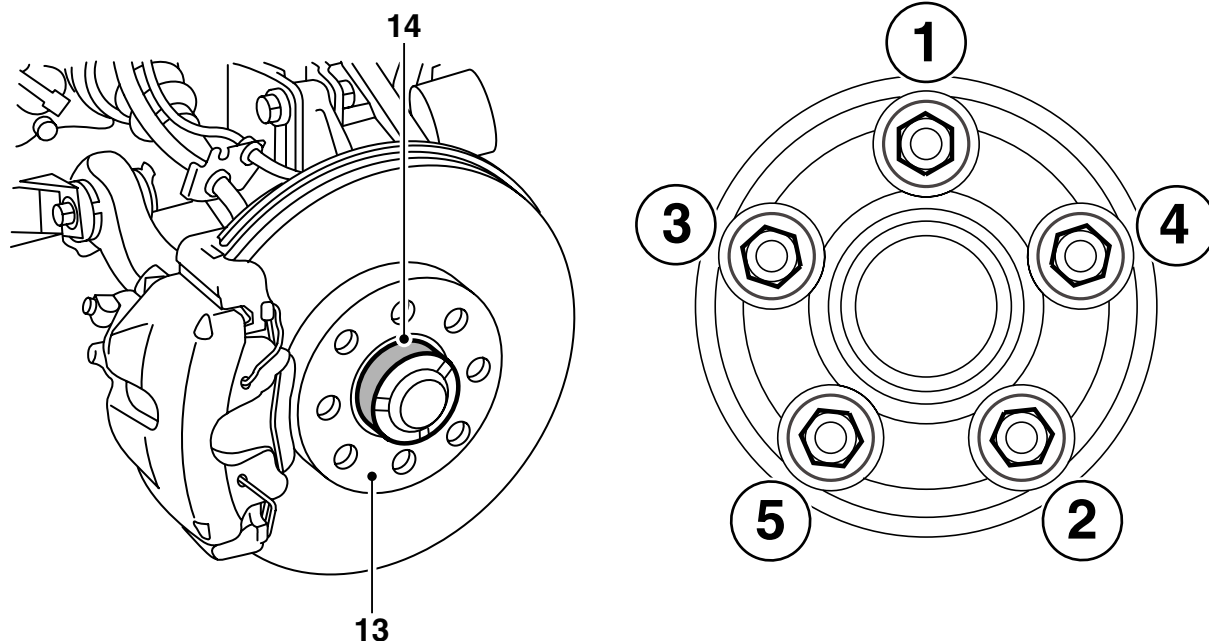
重要事項

右側リア下部ボルトの保護ワッシャーを忘れないようにすること。

締め付けトルク： 55 Nm (41 lbf ft)

- 12 ショックアブソーバーのアンダーマウンティングをリアシャフト上にはめ合わせる。ボルトをはめる。ステアリングナックルメンバーをピラージャッキで持ち上げ、車に車輪を装着した状態のときとほぼ同じ高さにする。キットに入っていたワッシャーと共にボルトを締め付ける。

締め付けトルク： 190 Nm (141 lbf ft)



E970A031

- 13 ホイールリムとブレーキディスクの接触面の汚れや錆を落とし清掃する。
- 14 ハブに高圧潤滑ホワイトペースト（パーツ番号 30 06 442）を塗布する。

重要事項

ホイールリムとブレーキディスクの接触面にグリースが入らないようにすること。

- 15 **アルミホイール**：ボルトのネジ山と円錐面にオイルを塗布する。
- 16 所定位置にホイールを吊り、各ボルトを取り付けて、ホイールがセンタリングされるように交互に手で締め付けていく。
- 17 各ボルトを交互に2度締め付ける。

重要事項

締め付けは、ホイールが自由に吊られた状態で行うこと。

締め付けトルク：

アルミ製リム 110 Nm (81 lbf ft)

スチールホイール 50 Nm +90° +90°、最大 110 Nm (37 lbf ft +90° +90°、最大 81 lbf ft)。

注記

スチールホイール装着時にボルトを強く締め付け過ぎないように、トルクレンチを 110 Nm (81 lbf ft) に設定の上で角度締め付けを行う。トルクレンチが 110 Nm (81 lbf ft) に達したことを示したら、即座に角度締めを中止する。

- 18 車をリフトダウンする。

最終作業

キセノンライト非装備車： ヘッドライトの照射距離を確認し、必要に応じて調整する。

キセノンライト装備車： 以下の方法でAHLを較正する。

- 車は平坦な場所におくこと。
- 車は荷物を積載していない状態としておくこと。
- 車を揺すりバンパーに押さえがあれば外れるようにする。
- ハンドブレーキは引いておいてはならない。
- 各キセノンライトの電球は点灯しておくこと。
- 診断ツールを接続し、両方のAHL制御モジュールの較正を実施する。メイン照明の機能を確認し、故障コードがあれば消去する。
- ヘッドライトの照射距離を確認し、必要に応じて調整する。